

事前評価個表

| | |
|------|---|
| 整理番号 | 1 |
|------|---|

| | | | |
|----------|---|-------|--------------------|
| 事業名 | 民有林補助治山事業 (地すべり防止) | 都道府県名 | 福井県 |
| 地区名 | 上浄法寺 (かみじょうほうじ) | 計画期間 | 令和7年度～令和16年度(10年間) |
| 市町村名 | 永平寺町 (えいへいじちょう) | 実施主体 | 福井県 |
| 事業の概要・目的 | <p>本地区は、永平寺町中心部から北東へ約4.0kmの九頭竜川<small>くすりゅうがわ</small>に流入する<small>もとがわ</small>的川支流上流部、標高270m～740mの南向き斜面に位置している。</p> <p>本地区の地質は、新第三紀中新世の浄法寺層火山岩類が分布し、その上位に冠岳流紋岩<small>かんむりだけ</small>、さらに最上位にこれらの岩を起源とする第四紀の被覆土砂層の地すべり堆積物が分布しており、地すべりが発生しやすい地質条件下にある。</p> <p>本地区の直下には、バンガローやバーベキュー場等を有するレクリエーション施設である永平寺町営の浄法寺山青少年旅行村があり、的川下流には浄法寺集落や農地、主要地方道等の重要な保全対象がある。また、周辺は、森林資源が豊富で林道が整備され、昔から造林地としても利用されている。</p> <p>しかし、近年、浄法寺山青少年旅行村の周辺や林道浄法寺線において、道路擁壁の破損や路面の異常な亀裂、治山ダムの変形等が確認され、現地踏査やパイプひずみ計等による観測を行ったところ、道路面や水路に最大2.5cm程度の亀裂や累積約2cmを超えるひずみ計の変動等、地すべり性の動きが確認された。この状況を受け、浄法寺山青少年旅行村は現在休村中であり、町から早期に治山事業を実施するよう要望を受けている。</p> <p>また、今後の豪雨等により大規模な地すべりが発生した場合、浄法寺山青少年旅行村や下流域の浄法寺集落等の保全対象に甚大な被害が発生することが懸念される。このため、本地区を地すべり防止区域に指定の上、速やかに地すべり防止事業を実施し、国土の保全及び国民の生命・財産の保全を図る必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な事業内容：集水井工29基、排水トンネル工3路線(1,533m) ・総事業費：6,391,968千円(税抜き 5,810,880千円) | | |
| 費用便益分析 | 総便益(B) 6,389,128千円 | | |
| | 総費用(C) 4,474,584千円 | | |
| | 分析結果(B/C) 1.43 | | |
| 評価結果 | <ul style="list-style-type: none"> ・必要性：地元から事業の早期着手についての要望があり、地すべり活動の活発化による被害からレクリエーション施設や下流域の人家等を保全するために地すべり防止事業を実施するものであり、国土の保全と国民の生命・財産の保全に資するため、事業の必要性が認められる。 ・効率性：地すべり対策工の計画に当たっては、調査結果に基づき現地において最も効果的かつ効率的な工種・工法を検討しているとともに、事業実施に当たっては、コスト縮減を検討し総事業費の軽減に努める方針としていることから、事業の効率性が認められる。 | | |

- ・有効性： 地すべり防止事業の実施により、レクリエーション施設や下流域の人家等の保全が図られ、民生の安全・安心が確保されることから、本事業の有効性が認められる。

新規地区採択に当たっての審査事項（チェックリスト）、費用便益分析及び各観点からの評価を踏まえて総合的かつ客観的に検討したところ、適切な計画内容であることから、事業採択することが妥当と認められる。

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：地すべり防止事業
施行箇所：上浄法寺

都道府県名：福井県
(単位：千円)

| 大 区 分 | 中 区 分 | 評価額 | 備 考 |
|-----------------------|---|-----------|-----|
| 水源涵養 ^{かん} 便益 | 洪水防止便益 | 72,704 | |
| | 流域貯水便益 | 17,772 | |
| 災害防止便益 | 山地災害防止便益 | 5,102,399 | |
| | 人命保護便益 | 1,196,253 | |
| 総 便 益 (B) | | 6,389,128 | |
| 総 費 用 (C) | | 4,474,584 | |
| 費用便益比 | $B \div C = \frac{6,389,128}{4,474,584} = 1.43$ | | |

参考

| | | | |
|-------------------|--|--|--|
| 費用便益比 (i=0.02) | $B \div C = \frac{10,658,790}{5,089,377} = 2.09$ | | |
| 費用便益比 (i=0.01) | $B \div C = \frac{14,286,068}{5,437,995} = 2.63$ | | |

評価箇所概要図

| | |
|------|---|
| 整理番号 | 1 |
|------|---|

福井県

